富士急行株式会社 株 式 会 社 ピ カ

富士の麓の忍者テーマビレッジ「忍野 しのびの里」 忍者パフォーマンス集団「雷凬刄(ライフウジン)」が 9月22日(火祝)、世界記録に挑む!





※インド人の武道家 ギネスチャレンジの様子

株式会社ピカ(本社:山梨県富士吉田市)が山梨県忍野村で運営する忍者テーマビレッジ「忍野 しのびの里」では、2020年9月22日(火祝)、忍者パフォーマンス集団「雷凬刄(ライフウジン)」による世界記録「鳳琳神速斬り(ほうりんしんそくぎり)」のチャレンジイベントを開催いたします。

「鳳琳神速斬り」とは、頭の上にパイナップルを乗せ、30秒間に刀で何個斬ることができるかを競う競技です。現在、2020年2月にインド人の武道家「K. V. SAIDALAVI」が樹立した「75個」という記録が世界記録として認定機関に登録されています。

本イベントでは、日本の伝統文化でもある"刀"を使った記録を外国人(インド人)が保持していることが許せないという「雷凬刄」の精鋭2名が、この世界記録を日本人の手に奪回すべく「鳳琳神速斬り」に挑みます。より優れた記録を叩き出したいずれかの忍者が、後日ギネス認定員を招聘しての正式なギネスワールドレコードへのチャレンジ権を得られるという対決形式となっており、緊張感が漂う中で迫力満点のパフォーマンスをお楽しみいただけます。

世界記録達成の瞬間を間近で見られるかもしれないこの機会に、ぜひ「忍野しのびの里」へお越しください。

【「鳳琳神速斬り(ほうりんしんそくぎり)」世界記録挑戦イベント 概要】

■内 容:「忍野 しのびの里」を拠点に活動する忍者パフォーマンス集団「雷凬刄(ライフウジン)」 の精鋭 2 名が、頭の上にパイナップルを乗せ、30 秒間に刀で何個斬ることができるかを競 う「鳳琳神速斬り(英語名: Most pineapples on heads cut in half in 30 seconds)」の 世界記録に挑戦いたします。なお、使用する刀は安全性に配慮し、アルミ製の物を使用い たします。

> ※本イベントについては、木製の土台にパイナップルを並べて行います。ギネスチャレン ジ当日(日程は後日発表)は正式な環境で実施いたします。

■開催日時: 2020 年 9 月 22 日 (火祝) 15 時より

■観覧料金:無料(施設入園料別途)

■挑 戦 者: <一人目>

雷風刃 頭 角田 才蔵(48)

元 JAC、スタントマン、アクションコーディネーター





【「忍野 しのびの里」概要】

2015年10月にオープンした富士の麓の忍者テーマビレッジ。四季折々の情緒ある景色が楽しめる日本庭園内には、雄大な富士山を眺めながら楽しめる足湯や茶処のほか、忍者体験が楽しめる「忍者からくり屋敷」や「忍野手裏剣道場」、「忍者修行アスレチック 忍術皆伝の道」といったアクティビティが揃います。併設された食事処では、富士山の伏流水に育まれた忍野村の名物である蕎麦や豆腐を中心に、地域の食材を活かした地元の伝統食や日本料理を野趣に富んだ盛り付けでご提供いたします。



1. 施設名称 「忍野 しのびの里」

(英語表記:Oshino Ninja Village/中国語表記:忍野忍者主題村)

2. 所 在 地 〒401-0511山梨県南都留郡忍野村忍草2845

3. 営業時間 9:00~17:00 (最終入場16:30) ※営業時間は変動があります

4. 料 金 • 入園料

大人(中学生以上)1,800円

小学生 1.300円

幼児(3歳以上)1,000円

5. アクセス 〈バス〉

- ・富士急行線「富士山」駅より富士急バス・御殿場駅行(忍野八海経由)乗車 18分、「忍野しのびの里」バス停下車すぐ
- 新宿駅および東京駅から、乗り換えなしで行ける高速バスも運行中。http://bus.fujikyu.co.jp/highway/fujisan

<マイカー>

東富士五湖道路山中湖I.C.より車で約6分

- 6. 問合せ先 TEL: 0555-84-1122HP: https://www.oshinoninja.com
- 7. 入園条件 ・入園時の検温で37.5℃以上ある場合、入園をお断りいたします。
 - ・体調のすぐれないお客様、発熱があるお客様、のどの痛み、咳など軽い風邪の症状 のお客様、嘔吐・下痢等の症状があるお客様は、入園を控えていただきますようお 願いします。
 - ・マスク着用でないお客様は、入園をお断りいたします(乳幼児も含む)
 - ・入園前に、「忍野 しのびの里」公式 HP に掲載されている「新型コロナウイルス感染 症への対策、取り組みについて」を必ずご覧ください。

https://www.oshinoninja.com/news/article/20200220_taisaku.html